

2017年4月20日

「皇后盃全日本女子柔道選手権大会」で 高山莉加選手が3位入賞！

4月16日（日）に横浜文化体育館で開催された「第32回皇后盃全日本女子柔道選手権大会」に当社女子柔道部（監督：柳澤 久）から5名の選手が出場し、高山莉加選手（78kg級）が3位、児玉ひかる選手（78kg超級）が5位に入賞しました。

【大会結果詳細】

高山 莉加 選手（78kg級） **3位入賞**

2回戦（初戦）を小椋香澄選手（旭川大学）に釣込腰と横四方固の合技で一本勝すると、3回戦では昨年の本大会優勝者でリオデジャネイロオリンピック78kg超級・銅メダリストの山部佳苗選手（ミキハウス）を相手に果敢に攻め、ゴールデンスコア（延長戦）の末、指導2で優勢勝しました。続く4回戦も藤原恵美選手（大阪府警察）との対戦で積極的に技を出し、ゴールデンスコアに入って相手が3つ目の指導をうけ反則負となり、準決勝に進出しました。準決勝では本大会優勝の朝比奈沙羅選手（東海大学）に、試合終了間際の4分47秒、払腰で一本負けしました。全試合が78kg超級の選手との対戦となりましたが、3位入賞を果たしました。

児玉 ひかる 選手（78kg超級） **5位入賞**

社会人として初の大会となった児玉選手は、2回戦（初戦）を佐俣優依選手（帝京大学）に隅落で技ありをとり優勢勝。3回戦でも後藤美和選手（日光警備保障）に大外刈と崩袈裟固の合技で一本勝。4回戦は推薦選手の田知本愛選手（ALSOK）と対戦し、ゴールデンスコアに入って大外刈で一本負けし、初出場で5位入賞となりました。

稲森 奈見 選手（78kg超級） **3回戦敗退**

2回戦（初戦）を井上あかり選手（環太平洋大学）に大内刈で一本勝。3回戦で本大会優勝経験がある緒方亜香里選手（了徳寺学園職）に内股で一本負けしました。

梅津 志悠 選手（78kg級） **3回戦敗退**

1回戦を石井優花選手（秋田県警察）に崩袈裟固で一本勝、2回戦は小林幸奈選手（龍谷大学）にゴールデンスコアに内股で技ありをとり優勢勝しました。3回戦では78kg超級の藤原恵美選手との対戦となり、果敢に攻めましたが崩袈裟固で一本負けしました。

吉村 静織 選手（78kg級） **2回戦敗退**

2回戦（初戦）で78kg超級の山本沙羅選手（ミキハウス）と対戦し、体格差のある相手に積極的に攻め指導1を与えましたが、ゴールデンスコアに入って隅落で一本負けしました。

以上



釣込腰で投げる高山莉加選手



隅落で技ありをとる児玉ひかる選手



3位入賞の高山選手（右）、5位入賞の児玉選手

写真：アフロスポーツ